「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社　ジェイテクト	部長	坂口　伸幸	愛知県	製造業	https://www.jtekt.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新：	2024年4月1日

（取組方針）
・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

（法令遵守への配慮）
・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）
・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	拘束時間の長いルートから短いルートへの分散・統合を進め、ドライバーへの負担軽減を推進します。
2	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	軒先渡し/降ろしを基本としてそれ以外の付帯作業の内製化を進めます
3	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	特に長距離輸送に関しては鉄道輸送やフルトレーラー・海上輸送の活用を積極的に提案します
4	D	①	荷役作業時の安全対策	歩者分離を進め、フォークリフトと人との接触事故が起きない作業環境を作ります
5	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には無理な運行依頼は行ないません
6	F	①	安全環境対策会議の実施	安全や環境に関する意見を出し合える会議を毎年開催し、物流業者同士の情報共有や意識向上に役立てます

PR欄	弊社物流はダイヤ管理の下トラックの運行が実施されているため、それに合わせた出荷準備を行い、荷待ちなどは発生しない仕組みになっています。また遠隔地物流ではドライバー一人の拘束時間を短縮するために、中間地点での製品の中継並びにドライバーの乗り継ぎなどの対策を行い、さらにはモーダルシフトなどを積極的に取り入れています。 物流業者の困りごとに対してスピードを持って改善に取り組みます。